

上下水道事業の料金体系の見直しは

令和6年度以降の改定を見込んでいる



中神 靖典
自由民主党田原市議団



上下水道事業の将来に向けての考えについて

問 使うほど割高になる水道料金体系の見直しが必要であると思うが、その考えは。

答 令和6年度以降の改定を見込み、本年度から外部委員による検討会の開催などを予定している。

問 老朽化する水道管等の施設の更新に当たり、財源が限られる中、どのような対策を考えているのか。

答 平成27年度に策定した「田原市水道事業基本計画」に基づき、更新・耐震化を進めている。今後、配水池などの施設を更新する際には、施設規模の見直し、統合も検討する。財源については、引き続き経費削減に取り組むとともに、補助金、企業債、料金改定等により、適切な財源確保に努めていく。

問 下水道事業は、一般会計からの繰り入れで成り立っている経営状況の中、施設の老朽化対策をどう考えているか。

答 引き続き下水道接続率(※)の向上、経費の削減に努めるとともに、「田原市下水道事業経営戦略」に基づき、更新・修繕に係る費用の平準化も考慮し、計画的・効率的な施設の更新を進めていく。

問 従量制の公共下水道と定額制の農業集落排水の使用料格差は、全国的に問題になっている。今後、使用者の公平性をどのように図っていくのか。

答 令和6年度以降の水道料金の改定に合わせ、下水道料金の改定についても検討を進めていく。

問 本市の上下水道事業の経営状況を踏まえ、今後、民営化を含め、どのように考えているのか。

答 安全な水道水の安定供給と適切な汚水処理による公衆衛生の向上は、地方公共団体の使命であると捉え、上水道・下水道事業は直営で運営していきたいと考えているが、今後の国、県、近隣市町の動向も注視し、研究、検討していく。

※ 下水道接続率
下水道および集落排水施設が利用できる人口に対して、実際に下水道を使用している人口の割合。

議会ホームページで本会議(一般質問)の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議(一般質問)の映像を見ることができます。



利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②視聴したい定例会、日程、議員を選択



<https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

スマートフォンで議会だよりが読めます

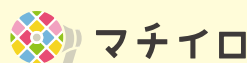
無料アプリ「マチイロ」で「議会だより」をスマートフォンでご覧になれます。

簡単な設定を行えば、議会だよりの発行に合わせて通知が届き、移動中などちょっとした空き時間にご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。



利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②「マチイロ」をダウンロード
- ③個人設定→お住まいの地域を「田原市」に設定



マチを好きになるアプリ



https://machihiro.town/lq/aichi_tahara